

農林水産・食品分野の公募情報（2022年7月12日）

7月5日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」
https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/153846.html
分野等：
 1. ペレット堆肥の広域流通システムに係る技術開発及び実証
 2. ペレット堆肥流通の効率化に資する敷料の探索及び実証公募期間：2022年6月28日～7月27日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「スタートアップ総合支援プログラム(SBIR支援) 令和4年度研究課題公募」
<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/press/153480.html>
分野等：

農林水産業・食品産業が直面する課題の解決に資する研究開発テーマを設定し、事業化が有望な技術シーズの創出や開発技術の事業化に取り組む研究課題を公募する。研究開発テーマは以下のとおり。

 1. 農林漁業者の高齢化や担い手不足等、生産現場の課題解消
 2. 農林水産物の加工・流通の合理化・迅速化
 3. 農林水産業の可能性の拡大と成長の推進
 4. 農林水産業の高い生産性と持続可能性の両立の実現公募期間：2022年6月13日～7月14日
- ・環境省（執行団体：一般社団法人静岡県環境資源協会）：「令和4年度環境保全研究費補助金（イノベーション創出のための環境スタートアップ研究開発支援事業）に係る間接補助事業の公募」
<https://www.env.go.jp/press/111193.html>
分野等：スタートアップ企業等が環境保全に資する事業実施のために行う研究開発事業を支援することにより、環境スタートアップ企業のロールモデルの創出に寄与し、環境分野でのビジネスの創出及びイノベーションの促進を図ることを目的としている。
公募期間：2022年6月16日～7月21日
- ・文部科学省：「令和5（2023）年度科学研究費助成事業（学術変革領域研究（A・B）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394561_00005.htm
分野等：
 1. 学術変革領域研究（A）
多様な研究者の共創と融合により提案された研究領域において、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化や若手研究者の育成につながる研究領域の創成を目指し、共同研究や設備の共用化等の取組を通じて提案研究領域を発展させる研究。
 2. 学術変革領域研究（B）
次代の学術の担い手となる研究者による少数・小規模の研究グループ（3～4グループ程度）が提案する研究領域において、より挑戦的かつ萌芽的な研究に取り組むことで、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化につながる研究領域の創成を目指し、将来の学術変革領域研究（A）への展開などが期待される研究。公募期間：2022年5月23日～7月19日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和4（2022）年度科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（A））」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/01_kyoka/koubo.html
分野等：科研費に採択された研究者が半年から1年程度海外の大学や研究機関で行う国際共同研究。基課題の研究計画を格段に発展させるとともに、国際的に活躍できる、独立した研究者の養成にも資することを目指す。
公募期間：2022年7月1日～9月5日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和4（2022）年度科学研究費助成事業（国際共同研究加速基金（帰国発展研究）」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/koubo.html

分野等：海外の日本人研究者の帰国後に予定される研究

公募期間：2022年7月1日～9月5日

- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和5（2023）年度科学研究費助成事業（特別推進研究、基盤研究（S・A）」

https://www.jps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/index.html

分野等：

1. 特別推進研究

新しい学術を切り拓く真に優れた独自性のある研究であって、格段に優れた研究成果が期待される一人又は比較的少人数の研究者で行う研究。

2. 基盤研究（S）

一人又は比較的少人数の研究者が行う独創的・先駆的な研究

3. 基盤研究（A）

一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究

公募期間：2022年7月1日～9月5日

- ・JST：「2022年度 創発的研究支援事業」

<https://www.jst.go.jp/souhatsu/call/index.html>

分野等：破壊的イノベーションにつながるシーズを創出する潜在性をもった科学技術に関する研究分野を対象に、失敗を恐れず長期的に取り組む必要のある挑戦的・独創的な研究提案を募集する。

公募期間：2022年5月12日～7月20日

- ・JST：「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）令和4年度 プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援」

<https://www.jst.go.jp/start/sbir/call2022.html>

分野等：

1. Beyond 5G の機能を実現・活用し、新たな価値を生み出す最先端の通信技術・通信アプリケーション等に関する研究開発

2. 農林漁業者の高齢化や担い手不足の解消に資する自動化・省力化、生産技術の効率化

3. 農林水産物の流通の合理化・迅速化

4. 農林水産物の環境配慮、循環型の生産体系実現の可能性拡大に資する技術開発

5. 障害の特異性・個別性も留意しつつ、多様化する障害像への汎用性も見据えた自立支援機器の開発

6. IoT 等の活用による内航近代化に係る研究開発

7. 海の次世代モビリティによる沿岸・離島地域の課題解決に向けた研究開発

8. 交通分野（特に大型モビリティ）における代替燃料や大容量蓄電池の活用に向けた研究開発

9. 造船所の生産性向上に関する研究開発

公募期間：2022年6月7日～7月20日

- ・JST：「日本ーブラジル（FAPESP）「バイオテクノロジー/バイオエネルギー」共同研究課題募集」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_brazil.html

分野等：バイオテクノロジー/バイオエネルギー

公募期間：2022年7月4日～9月21日

- ・経済産業省：「令和4年度予算 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）（第2回）」

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2022/220627kobo.html>

分野等：中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等。

公募期間：2022年6月27日～8月22日

- ・NEDO：「2022年度 SBIR 推進プログラム（第2回公募）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100366.html

分野等：

1. 農林漁業者の高齢化や担い手不足の解消に資する自動化・省力化、生産技術の効率化

2. 農林水産物の流通の合理化・迅速化

3. 農林水産物の環境配慮、循環型の生産体系実現の可能性拡大に資する技術開発

4. ロボティクスを活用した農林水産分野の人手不足解消に資する研究開発

5. IoT 等の活用による内航近代化に係る研究開発

6. 海の次世代モビリティによる沿岸・離島地域の課題解決に向けた研究開発

7. 造船所の生産性向上に関する研究開発

8. CPS（Cyber Physical System）型レーザー加工に関する研究開発

公募期間：2022年6月28日～7月29日

- ・NEDO：「木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業（第3回公募）」
https://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100354.html
 分野等：木質バイオマス燃料（チップ、ペレット）の安定的・効率的な製造・輸送等システムの構築に向けた実証事業
 公募期間：2022年7月8日～8月8日
- ・総務省（業務実施機関：（株）角川アスキー総合研究所）：「2022年度 戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）独創的な人向け特別枠「異能vation」プログラム（破壊的な挑戦部門）」
<https://www.inno.go.jp/>
 分野等：日々新しい技術や発想が誕生している世界的に予想のつかない ICT 分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性があり、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援する。
 公募期間：2022年6月20日～8月22日
- ・国立研究開発法人情報通信研究機構：「革新的ベンチャー等助成プログラム（SBIR）助成金」
<https://www.nict.go.jp/press/2022/06/22-1.html>
 分野等：Beyond 5G が具備すべき機能として挙げられている「超高速・大容量」、「超低遅延」、「超多数同時接続」、「自律性」、「拡張性」、「超安全・信頼性」、「超低消費電力」を実現するための技術に加え、Beyond 5G が実現する通信インフラで期待される新たなアプリケーション開発に関する研究開発等 Beyond 5G 実現に向けた多様な提案を公募の対象とし、革新的な技術シーズやアイデアを有しながら、困難な課題に意欲的に挑戦するベンチャー・スタートアップ等の中小企業を事業化の観点から評価する。
 公募期間：2022年6月22日～7月22日

■民間等

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2022年度試験研究助成」
<https://www.krf.or.jp/category/guide/research>
 分野等：エネルギー・リサイクル分野 等
 公募期間：2022年1月6日～8月31日
- ・公益財団法人井上科学振興財団：「第15回（2023年度）井上リサーチアワード」
<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>
 分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に 開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。
 公募期間：2022年4月1日～7月29日
- ・公益財団法人島津科学技術振興財団：「2022年度研究開発助成」
<https://www.shimadzu.co.jp/SSF/research.html>
 分野等：
 1. 科学計測に係る領域全般
 2. 科学計測に係る新分野「先進情報技術を用いた計測技術・解析技術の前線開拓分野」
 公募期間：2022年4月1日～7月31日
- ・公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「令和4（2022）年度助成」
<http://www.refec.org/oubo2021.htm>
 分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究
 公募期間：2022年4月?日～8月24日
- ・一般社団法人日本ペット栄養学会：「研究奨励金」
<http://www.jspan.net/syougakukin/index.html>
 分野等：ペット栄養に関する研究全般
 公募期間：2022年4月?日～9月30日
- ・公益財団法人日本発明振興協会：「令和4年度発明研究奨励金」
<http://jsai.org/Shoureikin/ouboyoryo.html>
 分野等：

発明考案の試験研究であって、次の事項に該当し、その発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるものを交付対象とする。

1. 特許権として登録済みのもの。
2. 特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。但し、係争中のものは除く。
3. 実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：2022年5月1日～7月31日

- ・一般財団法人日本国土開発未来研究財団：「2022年度（第5期）学術研究助成事業」

<https://www.jdc-miraizaidan.or.jp/guide/gakujutsukenkyu.html>

分野等：

世界が目標とするSDGsの達成を目指し、豊かな社会づくりに寄与する建設分野（土木、建築、環境、機械、情報科学など）の研究テーマのうち、次のいずれかに関連するものを助成対象とする。

1. カーボンニュートラル等のグリーン社会実現に貢献可能な技術
2. 防災、減災、復旧復興といった災害に対応する技術
3. 分散型社会やコンパクトシティを実現していくための技術

公募期間：2022年5月15日～7月15日

- ・公益財団法人東洋食品研究所：「2022年度食品研究助成金」

<https://www.shokuken.or.jp/subsidize/>

分野等：

1. 一般研究助成

- 1) 食品資源に関する分野：農産原料栽培、育種、水産・畜産資源等に関する研究等
- 2) 食品科学に関する分野：機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ（食感・味）等に関する研究等
- 3) 食品加工に関する分野：製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究等

2. 法人設定テーマ研究助成

- 1) 高齢化社会に向けた食品関連研究：身体機能維持、介護食・その製造方法等
- 2) 食品需給課題に関する食品資源研究：未利用資源の有効活用、代替肉など新たなタンパク質供給源開発等
- 3) 食品廃棄物削減に関する研究：消費期限延長・常温流通化など食品ロス削減、非可食部の有効利用等
- 4) 食品評価技術向上に関する研究：培養細胞利用評価技術、風味評価技術、物性・テクスチャー評価技術等

公募期間：2022年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人小柳財団：「2023年度研究助成金」

<http://koyanagi-zaidan.com/aid/>

分野等：化学、生化学及び生命科学の分野の研究の中で、農林水産分野、食品分野、生物学分野で、かつ「人間の健康と美」に関連する研究

公募期間：2022年5月1日～7月31日

- ・公益財団法人お酒の科学財団：「2023年度研究助成」

<https://www.osake-kagaku.or.jp/grant/>

分野等：

1. 一般研究領域

- 1) 臨床・精神医学領域、2) 臨床・内科学領域、3) 公衆衛生学領域、4) 心理学領域

2. 特定研究領域

年度毎に設定するお酒の健康影響に関する研究領域。2022年度は「ICTやAIを活用した評価や介入に関する研究」とする。

公募期間：2022年5月9日～7月29日

- ・公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団：「令和4年度研究助成」

<https://www.kona.or.jp/jp/grants/>

分野等：粉体工学に関する基礎研究

公募期間：2022年5月10日～7月20日

- ・公益財団法人国際科学技術財団：「2023年 平成記念研究助成」

https://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html

分野等：社会的課題の解決に資するための知識統合・連携型研究

公募期間：2022年5月?日～7月31日

- ・公益財団法人ホクト生物科学振興財団：「令和4年度助成先公募」

<https://www.hokto-kinoko.co.jp/corporate/csr/shinkouzaidan/>

分野等：バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等において新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をすると認められるもの。

公募期間：2022年5月7日～8月26日

- ・公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団：「2022年度岸本基金研究助成」

<https://www.senri-life.or.jp/grant/grant-1.html>

分野等：

1. 生命現象の解明
2. 健康の維持増進と疾病の予防・治療
3. 生物およびその諸機能の産業への応用

を基本的な分野とし、独創性・先行性があり、かつ、ライフサイエンス振興への波及効果が期待できるもの。

公募期間：2022年6月1日～7月29日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2022（R4）年度研究助成」

https://www.yazaki-found.jp/wordpress/applications/research_grants.html

分野等：材料・デバイス、環境・バイオサイエンス、エネルギー・情報通信に関する分野

公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2022（R4）年度特定研究助成」

https://www.yazaki-found.jp/wordpress/applications/s_research.html

分野等：

1. 「カーボンニュートラル」を実現する技術
2. 「人の活動を高度に支援」するための革新的技術

公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人栢森情報科学振興財団：「2022年度研究助成」

<http://www.kayamorif.or.jp/j.html>

分野等：情報に関する科学の基礎的・萌芽的または総合的研究

公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・公益財団法人稲盛財団：「2023年度稲盛科学研究機構（InaRIS）フェローシッププログラム」

<https://www.inamori-f.or.jp/inaris>

分野等：「水平線の彼方の情報学」に関係する研究

公募期間：2022年5月23日～7月28日

- ・公益財団法人岩谷直治記念財団：「第49回（2022年度）岩谷科学技術研究助成」

<http://www.iwatani-foundation.or.jp/>

分野等：

1. 再生可能エネルギー源
2. 将来に期待される燃料
3. エネルギーの変換、輸送、利用の高効率化、合理化など
4. エネルギー材料
5. 低温の利用
6. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の安全性

公募期間：2022年6月1日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第57回リバネス研究費 鈴茂器工賞」

https://r.lne.st/grant/57_suzumo/

分野等：お米に関するあらゆる研究

公募期間：2022年6月1日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第57回リバネス研究費 ニッスイ賞」

https://r.lne.st/grant/57_nissui/

分野等：健やかな生活とサステナブルな未来を実現する、新しい“食”を創造する研究

公募期間：2022年6月1日～7月31日

- ・株式会社リバネス：「第57回リバネス研究費 吉野家賞」

https://r.lne.st/grant/57_yoshinoya/
分野等：「はたらく」を楽にするあらゆる研究
公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・一般社団法人ヤンマー資源循環支援機構：「助成事業 2022年度募集」

<https://www.yanmar.com/jp/shigenjunkan/application/index.html>

分野等：

資源循環型の持続可能な「食糧生産の実現」、「生物資源の有効活用」の2つを助成の対象とするが、その中で特に以下に記載する課題の解決を目標とし、資源循環型社会の実現に資する基礎研究、技術開発、実証等に対して支援する。

- ・持続可能で、かつ環境負荷を最小限にする食糧生産の実現に寄与する。
- ・枯渇する天然資源の使用を最小限にする。
- ・食糧生産や食品加工において排出される廃棄物の削減や、例えば再生可能エネルギーへの変換のように再利用を可能にする。
- ・自然環境を永続的に豊かにする。

公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・日本石鹼洗剤工業会：「油脂、及び石けん・洗剤の原料に関する新規用途開発研究助成」

https://jsda.org/w/01_katud/research-grant.html

分野等：日本石鹼洗剤工業会に資する研究、石けん・洗剤のサプライチェーン上にある研究

公募期間：2022年6月1日～8月31日

- ・やずや食と健康研究所：「2022年度助成研究」

<https://yazuken.jp/subsidy/outline/>

分野等：実際の生活の中で食品・食物・食生活と健康との関係を明らかにする研究を募集する。

公募期間：2022年7月1日～8月1日

- ・公益財団法人稲盛財団：「2023年度稲盛研究助成」

https://www.inamori-f.or.jp/inamori_grants

分野等：自然科学系、人文・社会科学系

公募期間：2022年7月1日～8月31日

- ・一般社団法人マリノフォーラム21：「養殖業成長産業化提案公募型実証事業」

https://www.mf21.or.jp/220526_open_recruitment.shtml

分野等：

1. 養殖製品の品質保持・管理に関する技術開発
2. 漁場環境モニタリングと活用に関する技術開発
3. スマート水産業の推進に関する技術開発
4. 新魚種・新養殖システムの推進に関する技術開発
5. 魚病対策に関する技術開発
6. 配合飼料等の水産資材に関する技術開発

公募期間：2022年5月26日～7月22日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2023年度一般研究助成」

<https://www.ifo.or.jp/research/guide03.html>

分野等：

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）

公募期間：2022年7月1日～31日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2023年度大型研究助成」

<https://www.ifo.or.jp/research/guide04.html>

分野等：

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
3. 微生物の応用研究（発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど）

公募期間：2022年7月1日～31日

- ・公益財団法人発酵研究所：「2023 年度若手研究者助成」
<https://www.ifo.or.jp/research/guide05.html>
 分野等：
 1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存）
 2. 微生物の基礎研究（生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など）
 公募期間：2022 年 7 月 1 日～31 日
- ・公益財団法人味の素の文化センター：「2022 年度食の文化研究助成事業」
<https://www.syokubunka.or.jp/research/application.html>
 分野等：
 1. 食の文化に関わる研究を対象とする。人文・社会科学の研究に限らず、自然科学分野で食の文化に関する研究（但し、食品や医薬品などの開発を目的とするものは除く）も含める。
 2. 特に、食の文化に関する認識や研究活動に新たな広がりや深みをもたらすことが期待される研究を優先的に対象とする。
 公募期間：2022 年 7 月 1 日～8 月 31 日
- ・公益財団法人長寿科学振興財団：「令和 5 年度 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援」
<https://www.tyojyu.or.jp/zaidan/about-jigyo/kouekil/new-shien-2.html>
 分野等：長寿科学には人生 100 年時代においてひとりひとりが最期まで生きがいのある心豊かな人生を送るために今まで以上に具体的に効果があるアクションが求められている。そこで当財団は令和元年度に新しいビジョンとして「長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～」を掲げ、長生きを喜べる・生きがいのある人生とするための課題解決となる研究開発・社会実装を行い、政策提言に向けた事業をすすめることとした。そこで、長生きを喜べる長寿社会実現研究支援（以下「本事業」）を令和 4 年度から開始した。本事業は主課題を達成するため、課題解決になる実用的な方法の研究開発から本格的な社会実装を含めた一貫通貫の課題解決型のプロジェクトを採択し、支援する。
 公募期間：2022 年 7 月 1 日～29 日
- ・公益財団法人水谷糖質科学振興財団：「第 30 回研究助成」
<https://www.mizutanifdn.or.jp/ja/grant/apply.html>
 分野等：糖質科学とその関連物質の独創的研究
 公募期間：2022 年 7 月 1 日～9 月 1 日
- ・抹茶と健康研究会：「2022 年度研究助成」
<https://www.matcha-and-health-research.org/requirement/>
 分野等：抹茶と健康に関する科学的根拠を広く蓄積するための基礎研究、応用研究
 公募期間：2022 年 7 月 15 日～8 月 31 日
- ・公益財団法人東レ科学振興会：「第 63 回（令和 4 年度）東レ科学技術研究助成」
<https://www.toray-sf.or.jp/grant/science/application.html>
 分野等：国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者。
 公募期間：2022 年 6 月 20 日～10 月 7 日
- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023 年度 一般研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grant/>
 分野等：
 1. 都市・居住環境の向上
 2. 国土・資源の有効利用
 3. 防災・危機管理の推進
 4. 文化・自然環境の保全
 公募期間：2022 年 7 月 1 日～11 月 20 日
- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023 年度 特定テーマ研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grants-on-specific-themes/>
 分野等：
 1. 豊かな地域居住環境を保つための持続的経営に向けたシナリオ構築
 2. カーボンニュートラルな社会の早期実現に資する研究
 3. 想定外事象から素早く立ち直るための研究

4. インクルーシブな町づくりに関する研究
 5. 少子高齢社会における国内建設産業のあり方についての研究
 6. 将来の日本における建設分野に関連する社会問題の解決に関する研究
- 公募期間：2022年7月1日～11月20日

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023年度 国際共同研究援助」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-assistance/>
分野等：
 1. 都市・居住環境の向上
 2. 国土・資源の有効利用
 3. 防災・危機管理の推進
 4. 文化・自然環境の保全公募期間：2022年7月1日～11月20日

- ・公益財団法人東京化成化学振興財団：「2023年度助成金」
<https://www.tci-f.or.jp/subsidy>
分野等：

下記分野の「基礎および応用研究」に助成する。

 1. 有機化学
 2. マテリアルサイエンス
 3. ライフサイエンス公募期間：2022年7月1日～8月31日

- ・公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団：「2022年度研究助成」
<http://yakult-bioscience.or.jp/project.html>
分野等：
 1. 一般研究助成：腸内フローラに関連する萌芽的研究
 2. 特別研究助成：腸内フローラに関連する研究公募期間：2021年7月1日～8月31日

- ・公益財団法人藤原ナチュラルヒストリー振興財団：「学術研究助成（2022年度）」
https://fujiwara-nh.or.jp/archives/2022/0629_145236.php
分野等：ナチュラルヒストリーを、動物・非動物（地学・植物）の二つの分野に分け、このいずれかに対して助成する。
今年度は動物分野に対して、研究に必要な資金を助成する。
公募期間：2022年7月1日～9月1日

- ・公益財団法人ノバルティス科学振興財団：「2022年度 第36回ノバルティス研究奨励金」
<http://japanfoundation.novartis.org/ja/programs/index03.html>
分野等：生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究
公募期間：2022年7月1日～9月15日

- ・公益財団法人日立財団：「2022年度（第54回）倉田奨励金 自然科学・工学研究分野」
<https://www.hitachi-zaidan.org/works/science/kurata/index.html>
分野等：

下記3つの分野に対して助成を行う。自然科学・工学研究の観点による学際的研究も対象とする。

 1. エネルギー・環境、2. 都市・交通、3. 健康・医療公募期間：2022年7月1日～9月15日

- ・公益財団法人ライフサイエンス振興財団：「2022年度研究助成」
<https://www.lifesci-found.com/>
分野等：ライフサイエンスに関する研究課題
公募期間：2022年7月1日～9月16日

- ・公益社団法人日本アロマ環境協会：「2023年度 AEAJ 研究費助成・研究調査サポート事業」
https://www.aromakankyo.or.jp/aeaj/activity/research_grant/
分野等：現在および将来にわたってアロマ環境（自然の香りある豊かな環境）の保全・創造およびアロマセラピー（アロマ環境により得られる植物の精油や香り成分を豊かな生活のために利用すること）の健全な普及・発展に寄与することが明らかと思われる研究。

公募期間：2022年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団：「第34回（2022年度）研究助成」

https://www.katoken.or.jp/applications/3_1ken_zyo.html

分野等：

1. メディカルサイエンス分野
2. バイオテクノロジー分野
3. 環境バイオ分野

公募期間：2022年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団：「令和4年度コニカミノルタ画像科学奨励賞」

<https://www.konicaminolta.jp/about/csr/contribution/corporation/research/foundation/prize.html>

分野等：

AI、エレクトロニクス、ICT、医療、生命科学、生物、バイオテクノロジー、材料、デバイス、光学、環境、スマート農業、エネルギー、ロボティクス等の幅広い技術領域を対象とする。これら様々な研究分野における「光と画像」に関わる研究で、社会課題の解決に寄与する斬新な発想による挑戦的な研究を以下の3分野に分けてテーマ募集する。

1. 光と画像に関する材料及びデバイスの研究
2. 光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
3. 光と画像に関するその他の先端的な研究

公募期間：2022年7月1日～9月30日

- ・公益財団法人花王芸術・科学財団：「令和5年度花王科学奨励賞」

<http://www.kao-foundation.or.jp/assist/science/research.html>

分野等：

1. 化学・物理学分野
固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究
2. 医学・生物学分野
生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学

公募期間：2022年7月1日～10月31日

- ・一般財団法人日本森林林業振興会：「令和4年度森林林業振興助成事業」

<http://www.center-green.or.jp/>

分野等：

森林・林業の振興及び山村地域の活性化に寄与し、以下1～4のいずれかの分野における調査研究活動、技術開発、モデル的な取組で、その成果が公表され、広く普及できる実証的事業を対象とする。

1. 森林・緑の大切さ、林業の重要性等について国民への普及啓発を図るための手法の高度化に関する事業
2. 森林の育成整備及びこれに付随する技術の高度化に関する事業
3. 木材及び各種森林資源を活用した地域振興に関する事業
4. 最新技術を用いた現場の森林資源把握手法の効率化に関する事業

公募期間：2022年7月4日～8月18日

- ・公益社団法人日本農芸化学会：「第5回農芸化学中小企業産学・産官連携研究助成」

https://www.jsbba.or.jp/info/news/news_20220708.html

分野等：

1. 生命科学に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
2. 食に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
3. 化学・環境に関連する産業に資する基盤・応用研究開発
4. その他、農芸化学に関連する産業に資する基盤・応用研究開発

公募期間：2022年7月8日～9月30日

- ・公益社団法人日本農芸化学会：「第50回研究奨励金」

https://www.jsbba.or.jp/info/grant/info_grant_50syorei.html

分野等：農芸化学諸分野における意欲的な研究

公募期間：2022年7月8日～10月31日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産省（農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター）：「令和4年度「知」の集積による産学連携推進事業のうちバイオエコノミー推進人材活動支援事業」
<https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/chotatsu/koubo/2022BIO.html>
分野等：「知」の集積と活用を場を活用し、バイオエコノミーの推進に資する、研究開発プラットフォームのプロデューサー一人材の研究成果の社会実装に向けた活動を支援することにより、人材・資金・技術・設備機器など様々なリソースを結びつけ、スタートアップの創出、海外との連携等を目指す人材の育成を促進する。
公募期間：2022年6月23日～7月22日
- ・農林水産省（大臣官房 新事業・食品産業部）（事務局：株式会社NTTデータ経営研究所）：「令和4年度 新事業創出・食品産業課題実証事業のうちフードテックを活用した新しいビジネスモデル実証事業」
https://www.nttdata-strategy.com/nousui_foodtech_r4/
分野等：フードテック等を活用した技術について、ビジネスのフェーズに乗せるための実証を支援するとともに、実証した成果の横展開等を行うことで、多様な食の需要への対応や食に関する社会課題の解決に資する新たなフードテックビジネスの創出を図る。
公募期間：2022年7月8日～8月16日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「スマート農業技術活用産地支援事業」
https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/153812.html
分野等：
 1. スマートサポートチームによる産地への指導
 2. 産地におけるスマート農業技術活用産地支援手引き書の作成公募期間：2022年6月28日～7月27日
- ・経済産業省（事務局：ランドブレイン(株)）：「令和4年度 産学融合拠点創出事業（産学融合先導モデル拠点創出プログラム）（2次公募）」
<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2022/k220627001.html>
分野等：広域な地域ブロックにおいて、複数の大学と公的研究機関・産業支援機関、そして企業、経済団体、金融機関、ベンチャーキャピタルなどの投資機関、さらに地方自治体などを含めたマルチステークホルダーによる産学官連携のネットワーク創設及びネットワークから生み出される産学融合の研究開発・事業創出の取組を加速化させるため、創出エリア支援型を公募する。
公募期間：2022年6月27日～7月27日
- ・経済産業省：「令和4年度地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域デジタルイノベーション促進事業）（2次公募）」
<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2022/k220708001.html>
分野等：地域の特性や強みとデジタル技術をかけあわせ（X-Tech）、新たなビジネスモデルの構築に向けて地域企業等が行う実証事業（試作品製作、事業性評価等）に要する費用を補助し、地域発のデジタルイノベーションの先進事例の創出・普及を目指す。
公募期間：2022年7月8日～8月16日
- ・中小企業庁（事務局：一般社団法人低炭素投資促進機構）：「令和4年度 ものづくり等高度連携・事業再構築促進事業」
<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2022/220617mono.html>
分野等：複数の中小企業等が連携し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性向上を図るプロジェクト、新分野、業態転換、革新的な製品・サービス開発、生産プロセス等の改善に取り組むプロジェクトについて公募を行い、その経費の一部を最大2年間支援する。
公募期間：2022年6月17日～7月29日